



三和中央病院

医療法人 清潮会 三和中央病院 広報誌

2023年冬発行 **No.30**

POCO a POCO

ポコ・ア・ポコ

基本理念

安心できる、心暖まる医療

1. 私たちは誠実で親切な心をもって医療に従事します
2. 私たちは人権を尊重した良質な医療を提供します
3. 私たちは地域精神医療と地域ケアを実践していきます

POCO a POCO(ポコ・ア・ポコ)とは……

ポコ・ア・ポコとは少しずつという意味があり、何事も少しずつ、徐々に良くなっていければなどの思いを込めてみました。

発行人：塚崎 稔

発行所：長崎県長崎市布巻町 165-1

TEL 095-898-7511・FAX 095-898-7588

<http://www.sanwa.or.jp>

謹賀新年



卯年



医療法人 清潮会
理事長 塚崎 寛

年頭挨拶

2023年(令和5年)「癸(みずのと)卯(うさぎ)」年が幕を開けました。皆様、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

卯年の意味として、卯は穏やかで温厚な性質である事から「家内安全」、その跳躍する姿から「飛躍」「向上」を象徴する干支として親しまれています。新春早々新型コロナウイルスの話で申し訳ありませんが、昨年一年間もコロナに始まりコロナで終わりました。2019年12月初旬に、中国の武漢市で第一例目の感染者が報告されて、既に丸三年が経過しましたが、その間何度となく終息の兆しも囁かれては消え、今では第八波を迎えております。感染者数は全世界で6億5,700万人。死亡者数668万人(12/23現在)に至っております。その様な中、2023年は新薬の開発、抗ウイルス薬の開発に弾みがつく年になるであろうとも言われています。

これからも正しくコロナを恐れ、三密の回避、人との接触を少々減らし、うがい・手洗いを履行する事を忘れないで欲しいと思います。今年こそは終息の兆しが見える様、皆で一緒に本当の「飛躍の年」「向上の年」にしたいものです。

リニューアル



2023年からユニフォームが新しくなります!!

修正型電気けいれん療法を始めました!

① 修正型電気けいれん療法とは…

修正型電気けいれん療法(m-ECT)とは、前頭部に電気刺激を加えて脳に全般的な発作活動を誘発させて精神症状を改善させる治療法です。m-ECTは諸外国では80年以上の歴史があり、その安全性と有効性が確立されています。現在では、麻酔下で短パルス矩形波の電気で刺激する改良された安全な修正型電気けいれん療法が行われています。

② 三和中央病院での m-ECT

当院では精神科医、麻酔科医、看護師、薬剤師、精神保健福祉士、臨床心理士からなるm-ECT委員会を結成しチーム医療のもとで、実施マニュアルを作成し、2022年12月からm-ECTを開始しました。現在は週に1回の施行ですが、今年2月からは週2回の標準的な治療を予定しています。当初は入院患者さんを中心に実施しますが、将来的には日帰りやECT目的の短期入院ができるようにいたしますので、ご希望があればご連絡願います。 **連絡先：三和中央病院 m-ECT委員会(TEL:095-898-7511)**

③ m-ECT が適応となる患者様

対象疾患はうつ病、躁うつ病、統合失調症(特に緊張病)などです。これらの疾患で、自殺の危険がある切迫した状況や薬物療法が効果なく難治性の状態である場合は効果が高いとされています。当院では、難治性統合失調症治療薬のクロザピンを使用していますが、m-ECTとの併用で治療効果が期待できます。そのほかに、急性一過性精神障害、重度強迫性障害などでも有効性が報告されています。m-ECT実施には、患者さんへのインフォームド・コンセントをおこない、意思能力を判断し同意を得たのちに行います。



長崎県アルコール依存症診療ネットワーク講演会を開催しました。

令和4年11月28日、出島メッセ長崎にて昨年に引き続き、長崎県アルコール健康障害対策基本計画の一環として、アルコール依存症専門医療機関である三和中央病院が長崎県の委託を受けて講演会を開催しました。

講師として益城病院副院長の松永哲夫先生に、熊本県でのSBIRTS普及モデルについてお話しいただきました。SBIRTSとは、アルコール健康障害の早期発見、早期介入から医療機関に結びつけ、さらに自助グループまで切れ目のない支援を行うことです。長崎県でもアルコール依存症の新たな回復支援の構築につながっていければと思います。そして、長崎県断酒連合会とAAの紹介、当事者・家族の体験発表がありました。特にアルコール依存症家族の理解、支援の大切さが回復に大きな力となることがわかりました。

コロナ禍で、断酒会例会が中止となり、病院と断酒会との連携が以前のように少なくなってきましたが、この講演会を機会に、長崎県でのSBIRTS普及につながればと思います。

三和中央病院院長 塚崎 稔

大分県別府市で開催された第67回九州精神医療学会に参加してきました。当院からは看護師、デイケアスタッフ、精神保健福祉士、計3症例を発表しました。演題は『うつ病により拒絶状態にある患者への看護介入』『就労プログラムの経緯と今後の展望』『地域での生活再建を目指して～わたしの幸せとは～』です。

それぞれの現場の立場で患者様が病気と寄り添いながらよりよい生活ができるよう支援をしていることを発表できたと思います。コロナ禍ではありますが、学会が久しぶりに行われたため、各県より多くの出席者が参加していました。様々な事例がありましたが、なかにはコロナ禍での支援について発表されていた方もおり、当院では学ぶことができない学びの場となり充実した学会でした。今回の経験を今後、当院でも患者様の支援に活用していきたいと思っています。



以前の職場近くに、鯉屋さんがあって、美しいのにハマって一時期300尾飼っていました。とても自分の家の池では飼えないので田んぼを借りて飼育し品評会に出すのを楽しみにしていました。

職員の
趣味・特技に
PINT
第5回
医師 松川 俊一



○三和中央病院ホームページでは、新着情報・学会報告・今後の予定などリアルタイムで更新しています。

詳しくはこちらまで→ <http://sanwa.or.jp>



医療法人 清潮会 三和中央病院
診療科目: 精神科・心療内科・内科・歯科
〒851-0494 長崎県長崎市布巻町 165-1
TEL 095-898-7511・FAX 095-898-7588
E-mail: info@sanwa.or.jp

医療法人 清潮会 あんしん
訪問看護ステーション
〒851-0494 長崎県長崎市
布巻町 165-1
TEL 095-893-8633
FAX 095-893-8677

グループホーム ハートハウスさんわ
〒851-0403 長崎県長崎市布巻町 72-1
TEL・FAX 095-892-8780

グループホーム ほたる
長崎県長崎市布巻町 624-1
TEL・FAX 095-895-5550

医療法人 清潮会 さんクリニック

診療科目: 心療内科・精神科
〒850-0842 長崎県長崎市新地町 8-16 ミナトパークビル 4階

TEL 095-895-8160・FAX 095-895-8161 <http://www.sanwa.or.jp/sanclinic/index.html>